



第76号 2007年7月

発行：萩ネットワーク協会  
〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内  
TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458  
萩市ホームページ <http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/>

## 主な目次

ズームアップ「山根國弘」(長門市) .....	P4
ふるさと文学散歩⑨瀬戸内晴美と萩 .....	P6
元気企業探訪④美萩工芸・萩桐箱店 .....	P8
夢追人「田村覚志」(萩市) .....	P12

萩名産のひとつ「萩ちりめん」はカタクチイワシの幼魚シラスを釜茹でて天日干しした製品。小さなものを「ちりめん」、少し大きくなったものを「かえり」、成魚に近くなったものが「いりこ」と大きさによって3種類の製品に。

指月山と青い海をバックに、菊ヶ浜沿いにシラスの干しスタレがずらりと並んだ風景は、萩の風物詩です。

## 潮の香り

### 浜崎のシラス干し



# 平成の 松下村塾を 開塾!

今年は、吉田松陰が安政4年(1857)11月5日に松下村塾を開塾して150年になります。

萩市ではこれを記念して、滞在しながら萩の歴史や文化を学ぶ2つの公開講座を企画。観光を兼ねたシニア向けの「平成萩塾」と若者向けの「萩・維新塾」を8月に開催します。

8月20日～24日(4泊5日)

## シニア対象 平成萩塾

萩市特別学芸員の一坂太郎氏や萩博物館学芸員、萩焼作家などによる講義、城下町散策、萩焼体験など、さまざまな萩の魅力を学習・体験できるプログラムや、萩ならではの「食」を用意しています。オプションで津和野や秋吉台の観光ツアーもあります。

- 会場 萩博物館など
  - 宿泊先 はぎ温泉「萩本陣」
  - 参加料 8万3,000円(交通費別)
  - 申込先 近畿日本ツーリスト山口支店(083・922・4891)および各支店
  - 申込期限 7月10日(火)
- ※詳しくは、平成萩塾ホームページ(<http://knt.co.jp/ksb/hagijuku/>)をご覧ください。
- 問い合わせ 萩市観光課内「平成萩塾」実行委員会(0838・25・3139)

8月25日～31日(6泊7日)

## 18歳～29歳対象 萩・維新塾

11人の講師による明治維新や松下村塾の教育などの講義、討論会、萩焼や萩ガラスの製作・観光ガイド体験などのプログラムを用意。

吉田松陰や高杉晋作をはじめとする維新の先駆者たちを学び、失敗を恐れず何度でもチャレンジする旺盛な精神力を持った若者を養成します。

- 会場 山口福祉文化大学など
  - 宿泊先 山口福祉文化大学学生寮(1人1部屋)
  - 参加料 3万円(交通費別)
- ※宿泊を伴わない場合は1万5,000円
- 申込期限 7月31日(火)
- ※詳しくは萩・維新塾ホームページ(<http://hagiishin.com>)をご覧ください。
- 申し込み・問い合わせ 萩博物館内「萩・維新塾」実行委員会(0838・25・3356)

★次の3つの講義は、萩市民大学教養講座を兼ねて萩市民館で開催します。1講義500円(前売り:3回分1,000円)で誰でも受講できます。

- 8月26日(日) 午後2時  
「維新の精神と合理—萩を中心に—」  
松本健一(評論家・麗澤大学教授)
- 8月27日(月) 午後7時  
「ひとすじの螢火—吉田松陰 人とことば—」  
関厚夫(産経新聞編集委員)
- 8月29日(水) 午後7時  
「松下政経塾の人材育成」  
古山和宏(松下政経塾研修塾塾頭)



この体験が  
ひょっとして  
あなたを陶芸に  
向かわせるかも!!

## 萩焼窯元に弟子入り体験 萩陶芸大リーグ 2007 8月17日～26日

- 山口県内の陶芸家で構成する萩陶芸家協会(三輪休雪会長)は、今夏、プロの陶芸家を志している方を対象に、萩での作陶体験講座を開催します。参加者は、萩市内約20の窯元に10日間弟子入りし、作家と作陶生活をともにしながら製作実習を行うほか、勉強会や交流会なども行います。
- 前回は2003年に開催し、50人が参加、現在も3人が萩で修業を積んでいます。
- 期間 8月17日(金)～26日(日)(製作実習、講義、勉強会など)
  - ▽前期日程
  - 申し込み・問い合わせ 萩市商工課内萩陶芸大リーグ2007事務局(0838・25・3108)
  - ▽後期課程 10月下旬予定(窯焚き体験)
  - 参加資格 中学卒業以上～45歳前後の陶芸に情熱を持つ方(陶歴不問)
  - 参加料 1万円(交通費、滞在費、食費は別)
  - 申込期限 7月10日(火)
  - ※詳しくは、萩市ホームページ(<http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/portal>)をご覧ください。



「日本一」アンケート (回答数19,080人)

## 日本一の小京都 萩市が第2位

- 1位 石川県金沢市
- 2位 **萩市**
- 3位 岐阜県高山市
- 4位 鳥根県津和野町
- 5位 秋田県仙北市角館

※6月20日の朝日新聞に掲載。アンケートは朝日新聞の会員サービス「アスパラクラブ」のHPで実施!



萩市では、これまで多くの篤志家の方から多額の私財や物品を寄附していただき、奨学金の創設や教育、福祉施設等の充実に活用しています。

このような萩を思う温かい寄附者のご好意に対し、「元気なふるさと創出寄附顕彰制度」を設け、寄附者の氏名等をプレートに明記するなどして顕彰しています。

今後も、さらに多くの「寄附」を募り、萩市の発展のために活用していきます。

※現在、旧萩市民球場跡地(江向)に中央公園を整備しています。この公園を皆さんに愛着を持ってもらおうと植栽やベンチ、街灯等の経費に充てる寄附を募集しています。

■問い合わせ 萩市企画課(0838・25・3117)

## 元気なふるさとと創出寄附 ふるさと萩の発展を思う方々からの寄附を募集

## ヒューстон国際映画祭 長州ファイブ グランプリ!



4月20日から29日まで米国テキサス州ヒューстонで開催された第40回ワールドフェスト・ヒューстон国際映画祭で、萩市などを舞台に撮影が行われ、幕末に渡英した長州藩士の青春群像を描いた映画「長州ファイブ」が、劇場長編映画部門でグランプリ(最優秀賞)を受賞しました。

ヒューстон国際映画祭は、米国ではサンフランシスコ国際映画祭、ニューヨーク国際映画祭と並ぶ歴史を持つ独立系映画の祭典。37か国から4500作

品の応募がありました。映画製作委員会の前田登委員長は、受賞理由について「密航までした5人の若者の姿が、アメリカのフロンティア精神と重なったのでは」と語りました。  
今回の受賞で、アメリカやニュージーランド、台湾など6か国から上映の申し出があり、前田委員長は「海外で評価され、あらためて国内でも見直してもらえれば」と受賞を喜びました。  
●映画「長州ファイブ」DVD 9月28日全国発売予定。

あなたの定住を応援します!

## 萩ふるさとターン応援団

萩市では、定住を促進するため、昨年8月に「定住総合相談窓口」を開設しました。萩市への移住をご希望される皆さん、お気軽にご相談ください。

■問い合わせ

【萩ふるさとターン応援団・定住総合相談窓口】  
萩市企画課(0838・25・3819)、定住支援ホームページ <http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/teiryu/>

## 萩市にU・J・ターンされた皆さん②



中屋達也さん(39歳)

2000年にUターン。萩に本拠を移し、4年前に有限会社を設立、自動車を使った移動カフェ「カフェジャンテイク」を始められました。1号車が田町商店街内、2号車がアトラス萩店前で営業。06年には田町商店街でオープンしたアートショップTAZZの経営にも携わっています。  
▽アドバイス  
志は高く、強く。でないとも破れる危険性大。しよせん萩されど萩、というバランス感を持つてください。



塩飽利直さん(64歳)

大阪・福岡など転勤し、2000年に広島市からUターン。「NPO萩まちじゅう博物館」や「菊ヶ浜を日本一美しくする会」等のボランティア活動を行いながら、町内会の役員等も務められています。月に一度は福岡や広島に出かけ、都会の雰囲気を感じたり、旧友と杯を交わされています。  
▽アドバイス  
萩では、仕事という仕事はなかなかありませんが、観光ガイド、市内の文化遺産調査、清掃ボランティア活動などを通じて、新たな出会いもありますよ。

# ヤマネ鉄工建設株式会社

取締役相談役 **山根 國弘 氏**

(萩商工高卒 長門市在住)



山根國弘（やまねくにひろ）  
1942(昭和17)年1月 中国長春生まれ。萩市椿東小、第一中学校、萩商工高校を卒業。林兼造船に入社(造船設計課)、65年に(株)山根鉄工建設(萩市)に勤務、71年にヤマネ鉄工建設を設立。07年3月に代表取締役をご子息の山根正寛氏に譲り、取締役相談役に就任。趣味は奥様と一緒にゴルフを楽しむ。

## 東京ミッドタウンをはじめ、 多数の巨大プロジェクトに参加

都市部を中心に著名な超高層プロジェクトに多数かかわってきました

会社の創業は昭和46年で、従前は住友金属エンジニアリング本部の下請けとして、多数の超高層ビルの施工を担当してきました。

その経験と実績をベースに、今から約13年ほど前に独自営業をスタート、平成8年に阪神大震災の復興関連で神戸の関電ビルや三宮ビルを受注、翌年には東京晴海地区の大規模再開発案件を受注しました。その後、首都圏・関西圏など大都市部を中心に著名な超高層プロジェクトに多数関わってきました。

最近の竣工物件では、今春話題を呼んだ都内最大級プロジェクト「東京ミッドタウン」。こちらは約半分を当社が施工し、残りの部分を数社の同業他社が分散して受け持つ形となりました。その他著名なところでは、六本木ヒルズや新丸ビルなど、こちらも各案件の約半分を当社が施工しています。東京駅・品川駅・秋葉原駅・汐留地区・六本木地区の再開発エリアでは、当社が圧倒的なシェアとなっています。

東京駅に降り立って、周囲を見渡して見える超高層ビルの内、かなりの比率で当社が担当したビルがあるのです。

### 鋼板の加工から施工まで一貫生産ライン

なぜこのような巨大プロジェクトに数多く関わられるのかと不思議に思われるかもしれませんが、

超高層建築に関する経験と実績、そして何よりも、当社が鋼板の加工から施工まで一貫生産ラインを有していることが、他社に無い圧倒的な強みになっていると思います。現在のような建設資材の高騰局面では、特にこの一貫生産の強みが生きてきます。

今後については、社会状況の変化に対応できるように先回りして手を打っていきます。その一つは、この度約10億円を投資し設備導入した世界初の「梁(はり)溶接ロボット」。日本国内のみならず世界の労働力需給バランスの変化に対応していくためです。

また、今年度から「15%の変化をキーワードに掲げ、各ラインでそれぞれに15%のスピードアップを具体的に実践していきます」

15%の時間短縮はそのまま15%のコスト削減につながり、熾烈な競争状態にある建設業界の中で生き残っていくために、どうしても必要な施策だと考えています。

### 福利厚生の拡充にも力を入れていきます

一方、当社の業績を支えているのは300余名の従業員。各種研修制度の充実や福利厚生の拡充にも力を入れていきます。

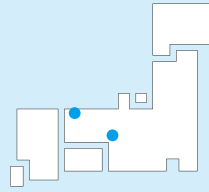
ユニークなのは、かれこれ20年前からはじめた学資の補助。社員の子弟が4年生大学に進学する場合、毎月2万円を4年間支給するというもの。経済的な理由で有能な人材を埋もれさせてはいけないとの考えからです。

また、最近では少子化対策として、出産時に10万円の御祝いを支給、満6歳になるまで毎月一万円を支給しています。

そして、当社が今日あるのも、温かく育ててくれたこの地域のお陰。地域社会に貢献できる機会があれば、寄付金という形で、少しずつでも恩返しできればと考えています。



# 同窓会だより



## ★事務局からのお知らせ

クラス会、同窓会、皆さんからの投稿記事をお待ちしています。  
萩ネットワーク事務局まで、お送りください。  
また事前にご連絡いただければ、資料をお送りします。

5月12日

## からたち会総会

萩工業高校体育館(萩市)

約200人出席。第42回総会の引き受け期は、昭和52年、昭和62年、平成9年の卒業生で、代表は水津和弘さん(機械52年卒)。山根満明会長(機械31年卒)から「萩工業・萩商業の統合で、昨年は体育祭や文化祭など学校の諸行事は3校合同で開催。また卒業式も萩市民館で合同で行ったなど、新しい萩商工高等



学校へと進んでいる」と挨拶がありました。浅原司校長からは、来年3月に、4階建て3棟の新校舎が完成予定と報告がありました。懇親会では、スクリーンに懐かしい思い出写真のスライドとその時代の名曲が流され、思い出話に一層花が咲きました。制作は沖田安男さん(土木52年卒)。



△東京ミッドタウン

地球儀の看板▷



## 会社プロフィール ヤマネ鉄工建設株式会社

【本社】 山口県長門市日置上 885 番地

【創業年月日】 昭和 46 年 10 月 1 日

【資本金】 4200 万円

【グループ従業員】 総数 319 名

(男 284 名 女子 35 名)

【売上げ実績】 152 億円(平成 18 年 3 月期)

【主な施工実績】 新関電ビル、オランダヒルズ、日本生命丸ノ内ビル、新中之島三井ビルディング、六本木ヒルズ 東京汐留ビルディング、住友生命・中之島セントラルタワー、東京ビルディング、オリナスタワー(事務所棟)、三菱商事丸ノ内オフィスビル、北の丸スクエア、豊洲センタービルアネックス、秋葉原UDX、ヨドバシ『AKIBA』ビル、アーバンネット名古屋ビル、東京ミッドタウンほか

6月9日

## からたち関西

豆狸(大阪市北区)

根満明さん(ヤマネ鉄工の山根國弘氏の兄)から「商工の新校舎が建設中で、工業生は3年生のみ、1・2年生は商工生です。ラグビー部は商工高として活躍中、野球部後援会もやっとなつにまとまり商工として発足しました」と報告がありました。来賓として、たちばな会関西支部長の梶山高志さん(株ビケンテクノ代表取締役)が出席されました。

27人出席。支部長の木村幸美さんがインドネシアに海外出向のため、総会で窪田末男さん(41年卒)の支部長就任が決まりました。からたち会本部会長の山



たちばな会支部長の梶山さん



新支部長の窪田さん

事務局は烏田敏行さん(50年卒)  
(06-6389-1547)



# 瀬戸内晴美と萩 (寂聴)

瀬戸内晴美の作品に「萩焼と白壁と夏ミカンの町」(山河漂白)所収)という小品がある。

作中、瀬戸内は「嵯峨に終の栖を定めればかり」と記しているから、昭和48年、51才の頃だ。瀬戸内はこの年の11月に中尊寺の今東光師を介して出家得度し、寂聴と号して京都嵯峨野に寂庵を結んでいる。来萩したのはこの時期だから世俗の迷いもなく穏やかな心持だったのだろう、作品は爽やかであたたかい。

「切に想うことは必ず遂げるといふのが私の信条である。いつから私は萩に憧れつづけてきたであろう。地図で見る萩市は、如何にも交通の便が不便に見える。それだけにこの日本海に臨んだ古い城下町は憧れをそられるのだった。まず萩という美しい名がゆかしい。日本国中にこんな美しい名を持った町があるだろうか。」  
美麗なタッチが心地よい。

柔らかさが好きだ。ほのぼのとして、如何にもなつかしい素朴な感じがする。それに掌につつむと、肌ざわりもやさしい。使っているうちに次第に色が変わってきて、茶碗

になじんだ歴史が彩られてくる。」  
三輪家では当代休雪と息子の龍作さん(十二代休雪)が応接した。

「三輪家秘蔵の名器の数々を惜しげもなく拝見させて下さる。俵手茶碗や、あみがさ水差や井戸型切高台のものや割俵三嶋文様や粉吹手割高台など、どのひとつをとっても、二度と手には触れられまいと思うような逸品ばかりであった。」  
そして萩焼のルーツに思いを馳せる。

「毛利輝元は秀吉に仕えていた時代、朝鮮の役に参加して、李敬李勺光という兄弟の陶工を日本に連れて帰り、はじめ大阪に置いたが、次に広島に伴い、更に萩の築城が成ると萩に伴っていった。元来、輝元は利休門下の茶人であったため、陶器、殊に茶陶に興味があった。

い。

瀬戸内は、この旅で人々とのふれあいを細かに記している。よほど伸びやかな心情だったのだろう。案内役の野村観光課長

常茂恵旅館と女中頭の木村チエ子さんやうどん店「スナダ」、「原田長寿園」等多くの名が登場する。

過日、原田長寿園で抹茶をご馳走になった際、話題が椿の花に及びご主人の勇さんが「唐樋の店に瀬戸内さんが来られ、そのご縁で父は寂庵に白い椿を植えさせていだいたんですよ」という。「父(善一さん)が元気な頃で、瀬戸内さんは品揃えの中から吉賀将夫さんの作品をサツと手に取り無造作にお求めになったのが何とも小気味よく印象深かったのだと思います。父はその後瀬戸内さんが椿が好きだと知り、萩の白椿を是非寂庵にと持参して植えさせていだいたのです。」勇さんは訥々と話す。  
面白い話なので早速瀬戸内さんにその話と椿のその後を問い合わせ



(1975年刊)

た。」

「白椿は、ほんとうに大きな美しい花を毎年咲かせてくれた。びっくりするほど枝いっぱい花がつくので、花時は庭のそのあたりに灯でもともされたようにうす明るく感じる。客は玄関のくつぬぎ石から、まず硝子ごしに目の前の白椿を見て、『まあ、きれい』といつてくれる。座敷に上がったら、ぬれ縁近くに寄って、しみじみ見上げ、『ほんとにおみごとね』とくり返しほめてくれる。その度私は誰がどうやってそれを持参してきて植えていつてくれたかを話した。だから私は決して椿の主を忘れたことはない。」と。

情景が浮かびあがり心温まる。瀬戸内が何故かくも穏やかで文学少女だった瀬戸内は結婚離婚、恋愛などの葛藤を経て29歳から本格的に同人誌活動を始めて34歳の時「女子大生・曲愛玲」で新潮同人雑誌賞を受賞。39歳の時

は乱調にあり、「鬼の栖」などの伝記小説を書いているが、松原新一は「主人公はいずれも体制的秩序になじまない激しい生き方を模索している女性で、共通した情念の世界に共感するからだろう」と分析している。  
奔放な私生活の葛藤の末、すべてを昇華させての出家得度だったのである。

瀬戸内は旅の終わりを萩市民へのメールとも言える表現で結んでいる。  
「私はこれまで、京都と高山と金沢が日本ではまだ美しさの残っている町だと思っていたが、その三つとも近年はすっかり観光ずれして、いやなところになってしまった。」

萩に来て、私は蘇生した思いがした。この古い城下町にはまだ、汚れない空が生きており、ふめば靴裏にやさしく弾力を押し返す土が残っており、土塀のかげのさす道があった。瓦のある家の美しさをここにきてしみじみ味わった。



△寂庵だより(2007年3月)



**瀬** 戸内は、旺盛な好奇心で随所を巡っているが、焼物に造詣が深いのであろう、萩焼にはとりわけ強い関心を示している。

「一棗 三唐津と昔から萩焼は茶碗として重宝されてきているが、萩焼の好きは使ってみないとわからない。私は萩焼の見た目の

深かったのだろう」、「李敬は萩の在、松本村に土地を与えられ邸を構え御用窯を開き、坂高麗左衛門の名をさづけられた。」「大和の国から移り住んだ三輪家は忠兵衛が名工のほまれ高くて、毛利家五代綱広に、舜陶軒休雪の号を賜り、御用窯に列せられた」等取材は深

せた。不躰な申し出だったのだが、なんとなんと寂聴さんは原田さんの思い出と白い椿のその後を「寂庵だより」に書いて下さった。

「三十余年前、寂庵の門前にいきなりあらわれた小肥りのあまり背の高くない初老の男の人の姿と表情がありありと思い出されてき

の作品「田村俊子」で田村俊子賞40歳の時の「夏の終わり」で女流文学賞を受け文学的な位置を確かなものにした。瀬戸内自身「迷いと蹉跌にみちた私の実人生に似て、私の文学の道まことに迷いと危

機連続であつた。」と述べている。私小説のほか「かの子僚乱」「美

道ばたの雑草の花の色まで空気が美しいので鮮やかだった。」

「今テレビや雑誌でしばしば拝見する寂聴さんの表情は、まるでこの時の萩の空のように晴れやかだ。」

(高井 誠 エッセイスト 日本ペンクラブ会員)

## 東萩駅前の萩ロイヤルホテルが

## ビジネスホテルとして再スタート!



を務める地元の協和建設工業が、市の要請に応え資金を拠出したものです。

今後は協和建設のグループ会社として、「萩ロイヤルインテリジェントホテル」に名称変更され、再出発に取り組むことになった。リニユアルオープンに向けて、約5億円の資金を投入、ビジネスホテルとしての基本機能に加え、フィットネスルーム・岩盤浴・漫画ルームなどのアミューズメント機能も備える計画。また、エステティックサロンやブティックなどのテナントも誘致予定。地元でも、「ホテル休業や特急運行の廃止などでさびれた駅前に見るさがる」と期待が高まっている。

当初の売却基準価格は2億5600万円、これまで合計7回に入札が行なわれたがいずれも入札が不成立。今回8回目で、同建物を管理する第三セクター「萩レインボービル管理会社」が、4890万円で落札した。管理会社の代表の一人である、田村充正氏が社長

## まちづくり会社とNPO法人で、

## 萩観光再生へ!



(飲食店や土産物店など)は地元はもちろんのこと、全国からも募集するという。将来は年間観光客を100万人増やし、経済波及効果は100億円に及ぶと試算している。

往時の約半数に減少した萩市の観光客数を再び盛り返そうと、市民有志が、空き家や空き地が目立つお成り道(約1.5km)に江戸期の町並みを再現し、新たな町並み観光ルートを創出しようとして、まちづくり会社「株式会社お成り道」(社長・神田勝氏・萩市観光協会 長 資本金9000万円)を4月に設立。萩博物館から田町商店街に至るかつての参勤交代道路を整備する。具体的には、街並みを江戸時代風の町屋や商家風の店舗群にリニユアルし、萩観光の新たな目玉にする計画。通り沿いの空き店舗や空き家への出店

「お成り道」(特定非営利活動法人)「お成り道ねつ」と(会員数25人 理事長は神田勝氏)を設立。「株式会社お成り道」と相互補完的に活動できる団体として、お成り道マップの作成、市民交流の場となる「溜(たまり場)」の開設、人材育成、町並み再生セミナーの開催など、主にソフト事業で萩観光の活性化に取り組むほか、行政との橋渡し、補助事業の受け皿組織としての役割も担う。

神田氏は「人生の大半を過ごしたホテルマンとしての経験と人脈を生かし、美しい萩のまち並み景観づくりを通じて、萩観光の活性化に尽力したい」と語った。

# (株)美萩工芸 (有)萩桐箱店

木箱の製造販売で全国的な営業展開を行っている株式会社美萩工芸とその製造部門である有限会社萩桐箱店(萩市山田)を訪問、代表取締役社長の小野博巳氏と会長の横田正光氏にインタビューしました。



△生産工場と萩営業所



左：小野社長、右：横田会長

**自前の営業所網をもつ  
唯一の木箱専門メーカー**

桐箱を中心とした木箱の製造部門である(有)萩桐箱店の創業は昭和36年、お察しのとおり、萩の伝統産業である萩焼の入れ物としての需要を受けてのことです。

販売部門を担う美萩工芸は昭和53年の設立、全国に拡がった販路をフォローし、またその地域の新たなユーザーを開拓するのがその役割。現在の取引先は約7000社、本社機能は現在東京の東新橋にあり、岐阜県の高治見、石川県の輪島、そして札幌に営業所があります。また今年、京阪神地区の営業拠点として、大阪茨木市に大阪営業所を開設しました。

全国に数多くの木箱専門メーカーはありますが、自前の営業所網をもって、製造直売でお客様と取引しているのは当社だけだと思います。

**近年伸びてきているのは、  
お正月用のおせちの木箱**

桐箱と聞くと、やはり陶磁器や漆器など美術工芸品の入れ物と連想される方がほとんどだと思います。

もちろん、当社の出荷する数量も、美術工芸品用が約60%のシェアを占めています。近年伸びて

きているのは、高級食品の包装資材、特にお正月用のおせち料理用の木箱です。百貨店や有名料亭・ホテル特製のおせち重に、数多くの当社製木箱が使用されています。ここに三越の昨年度のおせち重のカタログがありますが、ご覧のとおり、三越自社製はもちろんのこと、「吉兆」や「なだ万」など有名料亭のおせち重に使われている白木箱は、そのほとんどが当社製です。「三越の商品管理部は健康所よりも厳しい」というのが業界の評ですが、その厳しい基準を当社はクリアしており、「白木の箱は美萩さん」と嬉しい評価を頂いています。

**地球環境を守っていくため、  
企業としての社会的責任**

確かにコストだけでいうと、人件費の安い中国製にメリットがあります。ただ、食品の容器に使用する場合、当然のことながら「安全・安心」という品質が重視されます。たとえば、木箱の組み立て工程で接着剤を使用しますが、当社の使用する接着剤は、食品衛生法をクリアした製品を使用、念には念を入れて、接着剤が納品された時は専用の測定器でホルムアルデヒドなどの有害物質の残留がどうか自社でチェックしているほどです。

●会社プロフィール  
株式会社美萩工芸  
(資本金1000万円)

【製造部門】 有限会社萩桐箱店  
(資本金3000万円)

▽従業員数(製造部門・営業部門の総数) 140名

▽営業種目 高級桐箱・木箱の製造並びに販売、高級陶器・ガラス工芸品の販売、ギフト・グルメ商品の量産箱の製造・販売ほか

▽本社所在地 東京都港区東新橋2丁目10番10号東新橋ビル713号 萩営業所・生産工場/山口県萩市大字山田東沖田4184番地

▽営業所 東京営業部 高治見営業所 大阪営業所 輪島営業所 札幌営業所

【注1】PEFC森林認証制度

「持続可能な森林管理の基準・指標」にしたがって森林管理が行われていることを第三者機関が評価・認証する制度で、持続可能な森林からの産品の流通を促し、環境破壊的な森林伐採による木材や製品の流通を抑えるための仕組み。

【注2】CoC(Chain of Custody)

森林材を利用した製品(認証製品)に、認証された森林の伐採材が一定基準以上使用されていることを証明する認証制度。



## 山口福祉文化大学を支援

# 「市民の会」が発足!

民事再生手続きにより、4月から新たにスタートした山口福祉文化大学を市民の手で支援しようと、6月4日、「山口福祉文化大学を支援する市民の会」が設立されました。

山口福祉文化大学は、4月に旧萩国際大学から名称変更し、社会福祉系の単科大学として再スタートしました。しかし、新大学は、

文部科学省への新学部設置等の手続きの関係で、学生募集の開始が昨年から遅れたことなどにより、新入学生が定員140人に対して24人とどまりました。

地方にある大学が発展していくためには、地域や市民が大学や学生を応援していくことが必要と、野村萩市長をはじめ7人の発起人の呼びかけで、64団体の参加によ

り市民の会が発立。会長には、砂田泰彦氏（株式会社スナダフーズ代表取締役社長）が選ばれました。

市民の会は、学生募集をはじめ、大学施設の利用促進、オープンキャンパスのPR活動など大学が行うさまざまな活動を支援していきます。

## 山口福祉文化大学 オープンキャンパス

■とき 7月8日(日)、15日(日)、28日(土)、8月4日(土)、25日(土) 午前10時～午後4時

■内容 ライフデザイン学部ライフデザイン学科

○学部内容説明

○コース内容説明

子ども生活コース、福祉心理コース、健康スポーツコース、福祉環境デザインコース

○入試説明・進路相談

※詳しくは、大学ホームページ(<http://www.hagi.ac.jp>)をご覧ください。

■問い合わせ

山口福祉文化大学

(0838・24・4000)



また近年、環境意識の高まりとともに、森林資源の保全が大きな課題となっています。現状、世界各国で違法な森林伐採が行われている訳ですが、当社は日本で唯一「PEFC」(欧州を中心とする世界最大の森林認証団体の認証を2005年に取得、PEFC材(持続可能な森林資源)を使用した商

品の積極的な営業活動を行うとともに、一定数量以上のPEFC材使用を規定するCOC要求基準も厳守して行きたいと考えています。これらは、地球環境を守っていくための、企業組織としての重要な社会的責任だと認識しているからです。



△PEFC認証

6月  
オープン!

須佐に漁家民宿  
いかり

6月15日、山口県が認定する小規模農林漁家民宿としては県内4番目となる漁家民宿「いかり」がオープンしました。経営者は、川口勝美さん・みき子さん夫妻。1泊2食付きで大人1人5000円(小学生以下は半額)から提供しています。



■所在地

萩市大字須佐4867

(JR須佐駅から徒歩約5分、須佐漁港付近)

■予約・問い合わせ

08387・6・2653

※宿泊予約は3日前まで

(定休日は、第1・第3日曜日)

また、漁家レストラン「漁家ごはん処 いかり」も同時に開業。地元産の旬の魚などを使用した料理「うちのひるごはん」を提供します。

内田青虹 新作  
白桜十字詩

内田青虹さん（日本画家、西  
東京市、萩高5期）からの投  
稿です。

自宅の桜の木を伐ることに  
なり、思い浮かんだのが、児  
嶋高徳の桜の幹に刻んだ十字  
の詩。3月に隠岐国分寺本堂  
が全焼したこともあり、今回  
この作品を描きました。  
（5、6月に東京・京都の「新  
興展」で展示）



白桜十字詩・児嶋高徳

吉田松陰寓寄処 ぐうきしよ  
渡航を実行する際、松陰が寄居

近藤章さん（静岡県三島市）から寄せられ  
た情報です。

嘉永7年（1854）3月、ペリー艦隊  
を追って弟子の金子重輔とともに下田に来  
た吉田松陰は、密航の好機を窺いつつも蓮  
台寺の共同湯で知り合った村山行馬郎郎に  
身を寄せていました。

松陰は昼は2階に隠れ、夜は海岸に出て  
黒船の様子を窺っていたといわれています。  
結局アメリカ渡航を果たせなかった松陰の  
息遣いが感じられます。

▼ところ 静岡県下田市蓮台寺300・1



△静岡県下田市

杉道助旧宅の「玄関の門」大阪に残る



▷大阪市住吉区

北村康さん（大阪市住吉区、萩高  
4期）から寄せられた情報です。  
吉田松陰の長兄の孫で、第16  
代大阪商工会議所会頭を務めた、  
杉道助氏の屋敷の「玄関の門」  
が、現在も残っています。

杉氏が所有していた屋敷跡が、  
現在はファミリーレストランの  
「ロイヤルホスト帝塚山店」（大  
阪市住吉区）となり、その店舗  
の裏側に「玄関の門」が残って  
います。

最近、白い壁が塗り替えられ、  
ロイヤルホストの建物の一部と  
してこのまま大切に保存される  
とのことだ。



◆杉道助  
（1884～1964）  
明治17年山口市  
生まれ、慶應義塾大  
学を卒業後、久原鋳  
業所（現・ジャパンエナジー）に  
入社。その後、繊維業界に身を転  
じ、大阪商工会議所ではリーダー  
シップを発揮し、戦後大阪の経済  
復興に大きな役割を果たした。

▼ところ 大阪市住吉区万代2  
・2・24 ファミリーレストラ  
ン「ロイヤルホスト帝塚山店」  
▼市バス播磨町下車、東京三菱  
UFJ銀行北畠支店側から西へ  
信号一つ目

会員からのお便り  
めーるぼっくす

○野村よし子（兵庫県明石市）

萩ネットワークをいつも見ています。  
色々な方のご活躍を拝見しています。私も  
明石市に住んで33年になりますが、萩は本  
当に良い所ですね。5月は夏みかんの花の  
香りが町中を包んでいることでしょう。こ  
のときが、私の一番の思い出です。

○田村清介（神奈川県相模原市）

井町正さんの「和冠」の記事がありまし  
たが、京都の北区上七軒（花街の一つ）に  
も、萩夏みかんのゼリーを製造販売してい  
る和菓子屋さんがあります。（残念ながら、  
屋号は失念してしまいました）

○阿武功（東京都羽村市）

春日神社で47年前に結婚式を行い、その  
夜は越ヶ浜の「楽天池」に泊まったので、  
今年は二人で帰り楽天地に泊まろうと思っ  
ています。



# 夏服紹介

暑い季節になりましたが、萩の女子校生のさわやかな夏服姿を紹介します。

## 萩商工



06年4月に開校した萩商工の夏服。基本は白の半袖ですが、「日焼けが気になるので、ほとんどの女生徒が長袖です。上にベストを着て温度調整をしています」とのこと。(校門前にて)

## 萩光塩



2003年の男女共学を機に夏服を一新。「夏らしい淡い空色のポロシャツで、動きやすく、洗濯もしやすいです」と生徒・ご家族に好評です。(中庭のマリア像前にて)

## 萩高



昔からおなじみのジャンパースカート。リボンをかわいく結ぶのがコツ。この服にあこがれて入学する子もいるとのこと。ちなみに冬用カーディガンはモリハナエのデザインです。

## 阿武町

# NYの超一流 ピアニストが競演



ジュニア・マンズ

アンコール曲「A列車で行こう」を競演

ニューヨークの超一流ピアニスト10人が競演するジャズコンサート、「ワンハンドレッド・ゴールド・フィンガーズ」が、5月27日、町民センター・文化ホールで開催されました。

このコンサートは、東京や大阪、札幌、福岡などといった大都市を中心に全国14カ所をツアー公演するもので、阿武町で開催されるのは今回で2度目。主催は阿武町の有志や萩市の喫茶店「ヴィレッジ」店主らが中心になって結成した「Abu 100 Dreams」。全席指定8500円という高額チケットでしたが、世界のジャズピアニストたちの競演とあって、県内外から問い合わせや注文が殺到、全512席が完売する人気でした。

ジャズブルースの継承者ジュニア・マンズやサイラス・チェスナットをはじめ、全米最高峰のジャズマスター賞を受賞した秋吉敏子など10人のピアニストが奏でる至高の音色に観客は終始魅了されました。今ツアーで最も小さい会場でしたが、ピアニストからは、「観客と一体になれるので小さい会場は大好き。ピアノも音響も素晴らしかった」と好評でした。



田村覚志 (たむらぎとし)  
1976年9月 萩生まれ、明倫小学校、指月中学校、山口県立水産高校、専修大学(4年生で中退)。シークレットサービス(要人警護)入社、26歳で萩に帰郷。(有)金田重機(有)三起組に勤務し、2006年6月にアートショップTAZZを田町商店街に開業。高校から大学ではアマチュア相撲で活躍、専修大では主将を務めた。趣味はドライブ。好きな言葉は「はじめに一步」

アートショップ  
TAZZ(タズ)

東田町144  
0838・26・6020

代表 田村 覚志 さん

(萩市雑式町在住 31歳)

田町商店街の変貌ぶりに  
ショックを受けました！

昨年6月に田町商店街に工芸作家の作品を集めたアートショップTAZZ(タズ)がオープンした。かつての町屋造りの店舗を借り受け、仲間とともに田村氏自身が改造したシックな空間に、数々の工芸品が並んでいる。自分の力で自分の町を変えてみたいと立ち上がった田村氏にインタビュー。

明倫小、指月中、県立水産高校を経て、専修大学に進みました。相撲に本格的取り組んだのは高校1年生から、大学では相撲部の主将を務めました。

大学在学中にアルバイトで始めた「シークレットサービス」(要人の警護)の仕事にやり甲斐と魅力を感じ、「正社員として登用」という言葉に誘われ、大学を中退し正式入社。以来3年間、数多くの著名な芸能人や政治家の警護を経験しました。

26歳の頃、いろんな偶然が重なって萩に帰郷することに。高校生の頃から萩を離れていましたので、約10年ぶりの萩でした。帰郷した萩には、自分が過ごした頃のまちの賑わいがなく、かつては人が通れないほど繁盛していた田町商店街も、今や人影まばらで、

シャッターを閉めたままの店舗も目に付く。この変貌ぶりには正直ショックを受けました。

萩に戻ってからは建設関係の会社に勤め、06年6月10日にTAZZをオープン。開業にあたっては、同じ商店街のイベントホール前で「カフェジャンテイク」を営業されている中屋達也さんにあれこれと相談に乗って頂きました。それまでは「まちづくり」なんて自分とは違う世界の人たちが行うものと考えていましたが、中屋さんのお話を聞いていたうちに、自分も町づくりに参加できるのだということを実感できました。

微力ながらも自分の力で自分の町を変えてみたい、そう思ったこの店を開業しました。

若手作家の情報を  
発信する拠点

現在、陶器・彫金・アクセサリー・テキスタイル・絵画・ステンドグラス・染布など、13名の作家の作品を展示販売しています。この分野を選んだのは、自分自身も絵を描くため、作家の皆さんとのコミュニケーションを通じて刺激を受け続けたいという想いがありました。開店してもう一年になります。

今後は、萩在住の若い作家のデ

ビューの場、若手作家の情報を発信する拠点的な機能も果たしたいと考えています。萩にはもともと多くの作家がいるはずですが、どのように自分の作品を売り込んでいったら良いのかわからない、というのがどうやら現状のようです。そんな若手作家を育て発信していくベースになりたいと思います。

TAZZは故郷再生の  
はじめの一步

町づくりに関しては、個店の頑張りだけでは影響力が限定的なため、田町アーケード内の若い方々との交流と協働が不可欠。かつての賑わいを取り戻したいと考える方々と、イベントなど各種企画を一緒に考え、一緒に汗を流しています。元気の良い町・活気のある町とは、住んでいる住人にとって「楽しい町」と言えると思います。かつて田町商店街は人が通れないほどでしたが、今では遠くの田中義一像がハッキリ見えるほど閑散としています。その当時の賑わいを取り戻すべく、地区内のお店や住人と連携し、少しずつ前進できたらと思います。

好きな言葉は「はじめに一步」、TAZZは私にとっての故郷再生のはじめの一步です。(談)



萩博物館だより (2006447)

企画展 君と竜宮城へ―知られざる深海への旅―

地球上で最も未知の領域「深海」。そこには、一体どんな生命が息づいているのか。「竜宮城からの使者」と呼ばれる深海魚たちが、萩にしばしば出現するのはなぜか。これらの謎を、竜宮城探検のストーリーに沿った展示で解き明かしていきます。



堀学芸員とダイオウイカ(3m)



リュウグウノツカイ

観覧料 大人500円、高校・大学生300円、小・中学生100円

休館日 なし  
開館時間 午前9時〜午後5時

この夏、深海の驚異の生命との遭遇を果たしてください。

「ダイオウイカ」や日本最大5mの「リュウグウノツカイ」など、このチャンスを見逃したら二度と見られない貴重な標本や写真約100点!

長さ3mの深海のモンスター「リュウグウノツカイ」など、このチャンスを見逃したら二度と見られない貴重な標本や写真約100点!

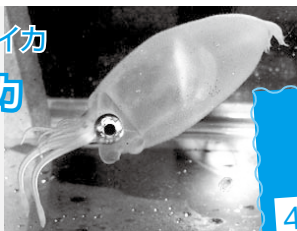
子どもや親子連れが、生涯忘れられない体験ができる場を「萩」に創りたいと私は思いました。そこで、地球上で最も未知の世界「深海」を展示室にまると持つてくることに。見どころは、

●担当学芸員・堀成夫  
子どもや親子連れが、生涯忘れられない体験ができる場を「萩」に創りたいと私は思いました。そこで、地球上で最も未知の世界「深海」を展示室にまると持つてくることに。見どころは、

「ほおずき」のような深海の珍しいイカ  
サメハダホウズキイカ

4月17日と29日に萩近海で立て続けに2件(全長13cm、重さ30g)発見されました。一般のイカと違い、胴体の表面が「さめはだ」状にザラザラで、「ほおずき」のようにパンパンに膨らんでいるのが特徴。

企画展「君と竜宮城へ」で標本を一般公開!



萩博ブログ大人気!  
いきもの研究室

4月17日、ヤフーニュースとして  
全国に発信され、  
HPのアクセスが28,000件  
www.city.hagi.yamaguchi.jp/hagihaku/



現在形の陶芸  
萩大賞展

副賞 100万円

2008  
12/15  
1/14

作品募集中!

- 募集作品 縦・横・奥行きともに80cm以内、組作品は最長150cm以内の未発表作で、一人2点まで
- 賞 萩大賞1人(副賞100万円)、準大賞1人(同20万円)、優秀賞3人(同5万円)
- 申込期間  
郵送▷9月15日~10月15日  
メール▷9月15日~10月26日  
※詳細は、萩美術館HP

観覧料 一般1000円、学生

白磁、京都時代の色絵金銀彩などの代表作約240点で富本芸術の真髄に迫ります。

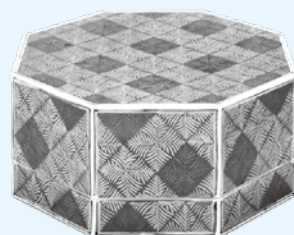
認定されました。大和時代の楽焼や東京時代の白磁、京都時代の色絵金銀彩などの代表作約240点で富本芸術の真髄に迫ります。

「色絵磁器」で初めての重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されました。

1200年を記念した展覧会です。富本は作陶の集大成ともいえる華麗な色絵金銀彩による創作世界を完成させ、1955年に

生誕120年  
富本憲吉展

6月30日~8月19日



色絵金銀彩羊歯模様八角飾皿

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

(20080308-24-2400)

近代陶芸の巨匠・富本憲吉(1886~1963年)の生誕1200年を記念した展覧会です。

800円

茶室「風水、根を張るべき場所」  
4月14日~2008年3月2日

古伏脇司(漆作家)

ヴィクトリアアンドアルバート美術館所蔵

初公開 浮世絵名品展

9月1日~10月8日

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

※展示入れ替えのため、8月20日(月)~31日(金)は休館。

開館時間 午前9時~午後5時

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

※展示入れ替えのため、8月20日(月)~31日(金)は休館。

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

休館日 月曜日(7月16日と8月13日は開館)、7月17日(火)

# 情報アラカルト

## 東北地区

■岡田裕 作陶展  
7月17日(火)～23日(月)  
秋田県秋田市中通 秋田西武  
(018・832・5111)

## 北陸地区

■十二代三輪休雪展  
9月24日(月)～30日(日)  
富山県富山市西町 富山大和  
(076・424・1111)

## 関東地区

■水津和之 作陶展  
7月18日(水)～23日(月)  
山梨県甲府市丸の内  
山交百貨店  
(055・237・0111)

■三輪和彦・武腰潤・加藤清之展  
12006年度日本陶磁協会賞・  
金賞受賞記念―  
7月24日(火)～8月1日(水)  
東京都中央区銀座4・5・11  
和光ホール  
(03・3562・2111)

■世田谷ふるさと区民まつり  
萩市と世田谷区は吉田松陰の縁  
で友好都市の関係にあります。萩  
の井上商店と岸田商會が出店し、  
夏みかんジュースや海産物などが  
販売されます。

8月4日(土)～5日(日)

東京都世田谷区上用賀(小田急線  
「経堂駅」下車)

JRA馬事公苑けやき広場

## 東海地区

■東海指月会  
名古屋地区の萩高同窓会。  
7月8日(日)正午  
愛知県名古屋市中村区  
名古屋マリオットアソシアホテ  
ル51F  
(052・584・1111)

## 中国地区

■広島指月会  
広島地区の萩高同窓会。  
7月7日(土)午後6時  
広島県広島市南区  
ホテルグランヴィア広島  
(082・262・1111)

■「たちばな会・からたち会広島支  
部総会」  
広島地区の萩商高、萩工高の同  
窓会。  
7月14日(土)午後6時30分  
広島県広島市南区的場町  
ホテルセンチュリー広島21  
(082・263・3111)

■濱中孝子アクセサリー展  
7月28日(土)～8月12日(日)  
島根県益田市西平862・4

ギャラリー草花

(0856・27・0592)

## 山口県関係

■「たちばな会周南支部」  
周南地区の萩商高の同窓会。  
7月21日(土)午後6時30分  
周南市桜馬場通  
ザ・グラマシー  
(0834・32・5000)

■大屋憲&濱中孝子展  
7月15日(日)～22日(日)  
山口市後河原121  
ギャラリー ラ・セーヌ  
(083・924・4009)

## 九州地区

■「からたち会九州支部総会」  
九州地区の萩工高同窓会。  
7月21日(土)午後6時  
福岡県北九州市小倉北区  
東京第一ホテル小倉  
(093・511・4111)

■九州指月会  
九州地区の萩高同窓会。  
9月8日(土)午後4時  
福岡県福岡市中央区天神  
平和楼  
(092・771・4141)

■第38回日展  
陶芸家・吉賀将夫、書道家・小  
倉窓寛の作品が展示されます。  
6月16日(土)～7月8日(日)  
福岡県福岡市中央区大濠公園  
福岡市美術館

(092・714・6051)

■濱中史朗展  
6月29日(金)～7月8日(日)  
宮崎県宮崎市原町7・8  
Dequi  
(0985・35・6078)

■藤崎恒頼 個展(油彩)  
・舟板と漁夫の世界展  
7月19日(木)～31日(火)  
福岡県北九州市小倉北区  
リバーウォーク北九州  
(093・573・1500)

8月8日(水)～14日(火)  
福岡県北九州市八幡西区  
井筒屋小倉店  
(093・643・5111)

■萩焼 坂高麗左衛門窯展  
9月26日(水)～10月2日(火)  
福岡県福岡市中央区天神  
大丸・福岡天神店  
(092・712・8181)

■萩高同窓会八八会  
萩高指月会の本部総会。今年の  
引受期は44期(平成4年卒)。  
8月8日(水)午後7時  
萩高等学校体育館  
(0838・22・0076)

■萩光塩学院同窓会本部総会  
萩光塩学院同窓会の本部総会。  
8月10日(金)午後6時30分  
萩市東田町  
ピアシテイはぎ  
(0838・26・5001)

■萩の会(絵画・彫刻)  
萩の画家・藤崎恒頼の作品が展  
示されます。  
7月21日(土)～28日(土)  
萩市江向  
萩郵便局コミュニティルーム  
(0838・22・0681)

■POST CARD展  
萩の画家 蔵貫信、田村寛志な  
どの作品が展示されます。  
7月6日(金)～22日(日)  
萩市東田町西区144  
アートショップ TAZZ  
(0838・26・6020)

## 出版情報

■「伊藤博文 明治日本を創った  
志士 時代を動かした人々 維新  
篇 10」  
古川薫

松陰の門下生で、晋作と一緒に  
改革を目指し、明治日本で初代内  
閣総理大臣にまでのぼりつめた伊  
藤博文の人間像を描いた児童向け  
の歴史小説。  
A5判/219ページ  
定価 1890円  
発行 小峰書店

■「吉田松陰の予言 なぜ、山口  
県ばかりから総理大臣が生まれ  
るのか?」  
浜崎惟

なぜ、8人もの総理大臣が山口  
県から生まれたのか? 初代の伊  
藤博文から現首相の安倍晋三まで、



山口県出身の総理大臣の人生をたどり、彼らが生きた時代の歴史ドラマの中に現代日本の進むべき道を探る。

四六判/275ページ  
定価 1680円

発行 Book&Books株式会社

■「リーダーシップ強化ノート」  
大中忠夫著

著者は萩市出身。萩高昭和45年卒。

リーダーシップを習得するための基礎理論や実践的なノウハウを習得するための演習書。

## 新規加入会員ご紹介

(4月26日～6月27日加入者15人)

- 斉藤芳江さん (福岡県福岡市)
- 小倉優子さん (千葉県市原市)
- 秋丸龍夫さん (東京都目黒区)
- 島田公子さん (山口県山口市)
- 藤井良造さん (神奈川県平塚市)
- 武井美也子さん (埼玉県ふじみ野市)
- 吉村征一郎 (埼玉県人間郡)
- 須藤啓子さん (千葉県市原市)
- 藤野龍一さん (萩市)
- 小茅哲司さん (大阪府吹田市)
- 阿武正治さん (大阪府東大阪市)
- 玉井祥彦さん (萩市)
- 坂純子さん (萩市)
- 田辺昭さん (大阪府大阪市)
- 高橋美希さん (奈良県大和高田市)



A5判/322ページ  
定価 2940円

発行 東洋経済新報社

■JAL国際線機内誌「SKYWARD」6月号

「萩と日本の王政復古」というタイトルで、アメリカ人にとって合衆国を創設する革命の灯を点火したのがフィラデルフィアであるように、日本人にとって近代工業国への中心的役割を果たしたのは萩だという英文が、城下町の写真等とともに7ページにわたって掲載されました。



■「晋作 蒼き烈日」

(7月25日発売予定)

秋山香乃

山口新聞で2005年6月1日から翌年5月にかけて312回連載された時代小説。

定価 1800円

発行 NHK出版

## テレビ情報

■新日本紀行ふたたび

「伝統の家並み 萩・それぞれの秋」山口県 萩市

昭和55(1980)年、新日本紀行で、大正時代から活躍する「斉藤助産院(川島)」の老助産師・斉藤トラさん(当時89歳)の仕事ぶりが紹介されました。番組では、放送から27年経ち、孫の沖野雅代さんに受け継がれた伝統ある助産院で繰り広げられる女性たちの人間模様が描かれます。

放送予定日 7月7日(土)午前11時～11時39分、15日(日)午前4時20分～4時59分

放送局 NHK総合

■出沒！アド街ック天国

「今、散策したい！ニッポン懐かしい風景が残る街BEST7」で、萩が紹介されます。

放送予定日 7月7日(土)午後7時～10時

放送局 テレビ東京系

■青い空が好きっ！

タレントの井手らつきよが「萩たまげなす」の栽培農家を訪れ、収穫から調理方法までを紹介。

放送予定日 7月7日(土)午前10時～10時30分

放送局 YAB山口朝日放送

萩市HPでタイムリーなTV情報の掲載を始めました。

萩市HPでタイムリーなTV情報の掲載を始めました。

萩市HPでタイムリーなTV情報の掲載を始めました。

## 萩・日本海大花火大会

約8000発の花火が、日本海の夜空を焦がします。  
ところ 菊ヶ浜



## 萩夏まつり

ところ 菊ヶ浜、住吉神社、田町商店街、吉田町

主な催し

- 【1日】萩・日本海大花火大会
- 【2日】市民総おどりパレード「ヨイショコショ」、「トコトンヤレ節」
- 【3日】ゆかた美人コンテスト、のんた大提灯パレード  
お船謡、住吉みこし

萩の夏を盛り上げます

ホットなイベント続々!!

まだまだあります!

### 萩・瀬付きあじ祭り

7月15日(日)午前9時30分～  
(道の駅萩シーマと周辺)

### 萩ヨットレース・砂の芸術祭

7月22日(日)午前8時～(菊ヶ浜)

### 須佐夏まつり

7月25日(水)～27日(金)  
午前10時～(須佐漁港)

### ひまわりロードフェスタ

7月29日(日)  
午前10時～(むつみ・伏馬山ふもと)

問い合わせ 萩市観光課(0838・25・3139)

## 萩・万灯会

毛利氏の菩提を弔うため、大照院約600基、東光寺約500基の石灯籠に火が灯され、幽玄の世界へ誘います。  
【迎え火】8月13日(月)午後7時30分～10時(大照院)  
【送り火】8月15日(水)午後7時30分～10時(東光寺)

## 須佐湾大花火大会

三方を山に囲まれた須佐湾に迫力音が響き渡ります。  
ところ 須佐漁港



風物詩  
06

## 管弦祭

萩市越ヶ浜の巖島神社は、有名な芸の宮島にある巖島神社の分社。その祭礼も“管弦祭”と同様の名称。祭りの会場は越ヶ浜の漁港、港内の漁船が満艦飾にデコレーションされ、その船の甲板が即席の宴会場となる。巫女による舞踊や神輿の海上運行なども披露され、夜を徹して賑やかな祭りが繰り広げられる。



風物詩  
07

## 風鎮祭

風鎮祭は古くから風害を予防する農耕儀礼として各地の農村で行われていた。萩では木間地区で今も行われ、その際に奉納される神楽“神代の舞”は、萩市の指定無形文化財として有名。

風物詩  
08

## まんとうえ 万灯会

萩藩主毛利家の菩提寺である大照院と東光寺で開催される「萩・万灯会」。毛利氏の菩提を弔うため、石灯籠に入れられたロウソクに点灯される。民間で広く行われていたお盆の「迎え火・送り火」とルーツは同じ。かつては、各家の庭先や門口で麻幹（おがら）を焚いて先祖の霊を迎え送ったという。

# その③ 初夏からお盆の頃まで 萩の風物詩



風物詩  
01

## 初あご

“アゴ”とは、トビウオの地方名（山陰～九州地区）。勢い良く海面を飛翔する躍動的な姿から、縁起の良い魚とされ、特に萩市三見の漁村では、その年に初めて獲れたトビウオを、“初アゴ”と称して神様にお供えする風習があった。また、端午の節句には、男児の健やかな成長を願い食膳にトビウオが供されたという。



風物詩  
04

## 蛍

萩市では山田地区でほたる祭りが開催されるほか、鈴野川（須佐地区）、吉部下大光寺（むつみ地区）でも毎年ほたる祭りが開催されている。近場では、松陰神社奥の月見川や萩本陣温泉の庭園などでも蛍の乱舞を見ることが出来る。



風物詩  
05

## てんぐさ干し

梅雨入りの頃から7月にかけて、萩の漁村岸壁では、海女が沿岸で獲ったテングサを陸揚げして干す風景があちこちに見られる。紫褐色のテングサが3日程度干すことで色素が抜け、ほんのり黄色かかった透明に変化するという。（テングサは寒天やトコロテンの材料）



風物詩  
02

## おしくらごう・おしあい

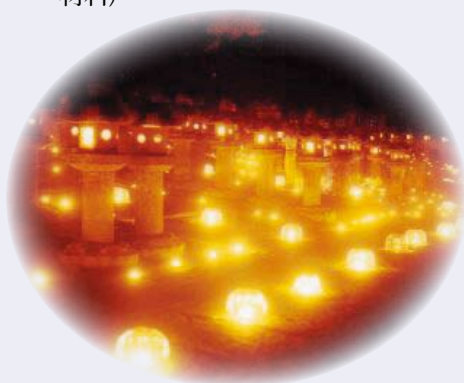
“おしくらごう”は萩市玉江浦地区に藩政時代から約300年にわたり受け継がれている和船競漕。現在も毎年6月第1日曜日に橋本川下流で開催され、五丁櫓の伝統和船の競漕を間近に見ることができる。かつては見島でも和船競漕（おしあい）が行なわれており、見島の郷土資料館にはその和船が展示されている。



風物詩  
03

## 虫送り(サバー送り)

民俗行事“虫送り”は稲につく虫の害を予防するためのもので、ひろく日本全国の農村地帯で行われていた。儀礼の作法にはいろいろな種類があるが、時期はたいてい田植えが終わった夏に、大きな藁人形を作りそれを皆で担いで集落の境界線まで運ぶといったことが行われていたよう。山口県北部地区では、現在でも“虫送り”の風習が引継がれている。



■人の動き(平成19年5月末日)

萩市:人口/57,860人 男/26,629人 女/31,231人 世帯数/24,586世帯  
阿武町:人口/4,091人 男/1,826人 女/2,265人 世帯数/1,607世帯